

前回出口修さんは先月の続きのお話をして下さいました。ここでは西村芳次郎(1868~1939)を。現在松花堂庭園にある松花堂は八幡宮の山上にあって松花堂昭乗が隠居後に住んだ建物で、広さは二畳で茶室の機能も。明治の神仏分離で山下へ。明治 24 年(1891)に泉坊書院と共に現在の場所へ移築されました。所有者は僧侶でもあり商人でもあった井上伊三郎(1836~1908)で、志水に住み、寺子屋を開くなどしたといひます。色々な経過の後、その息子の西村芳次郎(京都生糸商に養子に)へと受け継がれました。2018 年に街道をゆく「三宅安兵衛の碑」を巡って歩きましたが、若狭小浜出身の安兵衛は幕末の京都へ奉公、京都で帯織物業一代で財を築き、遺言で公利公益のために使うようにと当時 1 万円を息子の清治郎に託しました。息子は 1 万円をたして京都市内を中心に碑を 400 基をたてたといひます。八幡では全部で 80 基あるのでしょうか。この西村芳次郎さんが建碑に協力したそうです。

(松花堂庭園松花堂)



(2018年4月3日三宅安兵衛の碑を巡るから)

① 日時 2022年10月13日(木)13時30分

② 講師 出口修さん

③ 参加費 100円

八幡まるごと館 / 八幡市男山松里12-20 (TEL&FAX) 075-983-3664
(E-MAIL) yawata@marugotokan.net 作られたホームページは <http://marugotokan.net/>
又は、八幡まるごと館で検索して下さい



●
八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。